

筑摩書房版『言語文化』「観点別評価例」

第14章 想像力がひらく世界「羅生門」

「羅生門」(芥川龍之介) 観点別評価				A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する	評価方法				
		学習指導要領の項目									
ことば	知識・技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	ア	言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。	「羅生門」を通して、言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを十分理解している。	「羅生門」を通して、言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。	「羅生門」を通して、言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることへの理解が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
漢字			イ	常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	「羅生門」を通して、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことが十分できる。	「羅生門」を通して、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	「羅生門」を通して、常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
文脈			エ	文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解すること。	「羅生門」を通して、文章の意味は、文脈の中で形成されることを十分理解している。	「羅生門」を通して、文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。	「羅生門」を通して、文章の意味は、文脈の中で形成されることへの理解が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
文化	知識・技能	(2) 我が国の言語文化に関する事項	ア	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。	「羅生門」を通して、我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について十分理解している。	「羅生門」を通して、我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。	「羅生門」を通して、我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係についての理解が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
現代とのつながり			エ	時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解すること。	「羅生門」を通して、時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて十分理解している。	「羅生門」を通して、時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。	「羅生門」を通して、時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化についての理解が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
内容理解	思考力・判断力・表現力等	B 読むこと	ア	文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。	「羅生門」を通して、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。	「羅生門」を通して、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に捉えることができている。	「羅生門」を通して、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に捉えることができていない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
内容解釈			イ	作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。	「羅生門」を通して、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を十分解釈している。	「羅生門」を通して、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。	「羅生門」を通して、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えた内容の解釈が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
表現の理解			ウ	文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価すること。	「羅生門」を通して、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について十分評価している。	「羅生門」を通して、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。	「羅生門」を通して、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価が十分ではない。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	
授業態度・発表	主体的に学習に取り組む態度			教材の内容に関心を持ち、粘り強く取り組むことができた。発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができた。	教材の内容に関心を持つことができた。発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞くことができた。	教材の内容に関心を持つことができなかった。発表の態度は消極的で、ほかの人の発表も聞くことができなかった。	定期テストなど	発表ノート	ワークシート	授業態度	